

ハートスタート FR x + シリーズ管理について

《日常の点検、消耗品管理について》

ハートスタート FR x は自己診断機能を有しております。機器内部の状況はセルフテストを行い異常を知らせます。毎日、定期的にキャリブレーションの覗きレンズ窓から使用準備完了ランプの確認をしてください。(日々の目視点検)

- ① 使用準備完了ランプが点滅していると機器は正常であることを示しています。
- ② 使用準備完了ランプが点灯している場合はセルフテスト中を示しています。
- ③ 使用準備完了ランプが消え、ハートスタート RR x からピープ音が鳴っている場合は、異常であることを示しています。
※ 機器の異常、電極パッドに問題がある、バッテリーの残量が低下している。
★対応：キャリブレーションを開き機器の i ボタンが点滅しているとき i ボタンを押し音声ガイドを聞いて指示に従って対応してください。
- ④ 使用準備完了ランプが消え、ハートスタート RR x からピープ音が聞こえない場合は、以下の異常が考えられます。
※ バッテリーが完全に消耗している、機器の故障
● 機器の異常は **フクダ電子広島販売株式会社 0834-28-0150** に連絡ください。
もしくは、AEDコールセンター：0120-802-337 に連絡ください。

《注意事項》

- ① 電極パッドには使用期限があります。電極パッドに記載されている期限を過ぎたら新品と交換してください。
- ② 使用済みのバッテリーは通常の乾電池と同様の廃棄をしてください。
※尚、廃棄処理は各自自治体の定める条例等に従って行って下さい。

《消耗品の使用期限》 (消耗品：電極パッド・バッテリー)

- ① 電極パッドに使用期限が記載されています。
- ② バッテリーはスタンバイ状態で約4年です。

- 消耗品期限切れ1ヶ月前にはご注文をお願いします。

お問合せ：フクダ電子広島販売株式会社 TEL0834-28-0150

《その他》

- ① トラブルシューティング、注意事項、詳細は付属の取扱説明書をご確認ください。

AED 使用時の注意事項

＜電極パッドを胸部に貼付けるなど含む＞

- ① 胸が濡れている場合は、タオル等でふき取り電極を貼付けます。

胸部全体が濡れていると効果が半減します

- ② 雨が降っている時は屋根がある場所に移動します。

- ③ プール内（水の中）では使用できません。

- ④ 床が濡れている場所でも使用できません。電極が水に濡れないよう

注意が必要です。水浸しの状況下では使用できません

- ⑤ 金属板の上でも使用できません。電極が金属板と接触してはいけません

- ⑥ ネットレス等は、電極と接触しないようにします。

- ⑦ ペースメーカー植込みの場合は、8cm以上離して電極を貼ります。

- ⑧ 医療用パッチ、シップ薬などは全て剥がします。

- ⑨ 電極パッドに貼付け絵が描いてありますが、電極を左右逆に貼り付けて貼っても貼る位置が正しければ間違いではありません。

- ⑩ 外傷性（傷・出血）等がある上に電極を貼らないでください。

- ⑪ 電極を貼るところに体毛（胸毛）が多い傷病者は胸毛を除去しま

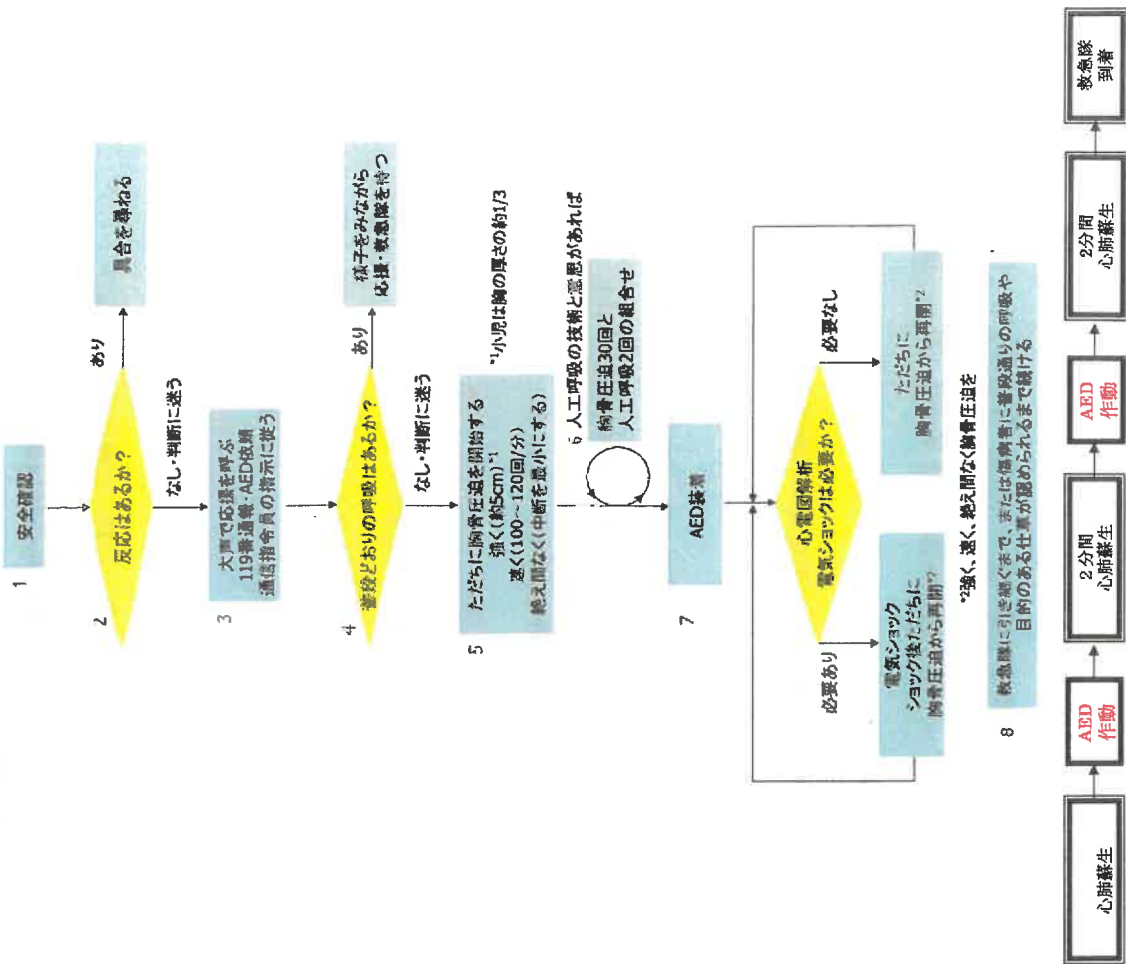
す。電極を貼付けてもAEDが反応しない場合があります

- ⑫ 小児電極パッドは心臓を挟む“胸・背部”に貼る。**エネルジーは50J**

※ AED 収納ボックス内にタオル、バスタオル、ガムテープ等を収納ください

一次救命処置のアルゴリズム2020

市民用BLSアルゴリズム



※AEDは2分間隔で作動します。AEDが1回作動すると2分間は心肺蘇生法を実施します。
 ※心肺蘇生の中断は最小限としてください。AEDが体に触れないでください…中断すること。

ハートスタートFRx+ 操作・音声ガイド案内

操作手法

- 緑の電源ONボタンを押す (音声ガイドが開始)
 - 初期セット パッドコネクタ一対挿入
- グレーのプラスティックケースを開きパッドを剥がし体に貼る
 - 右図のようにパッドを貼る
 - 電極を貼る場所はランンプが点滅
- 安全を確認しショックボタン (オレンジ色) を押す
- 胸骨圧迫30回・人工呼吸2回 2分間5サイクル

音声ガイド

- 電源… ON …… 音声ガイドが始まります (音声ガイドに従い操作を行ってください)
 - 上半身の衣服を脱がせて下さい。
- 胸が露出したら、グレーのプラスティックを開けて白い粘着パッドをはがします。
 - パッドに描かれている絵を良く見てください。
 - グレーのケースから1枚目の白いパッドを剥がして下さい。
 - 絵の通りにパッドを貼ります。
 - 皮膚にしっかりと押し付けて下さい。
 - 1枚目のパッドを貼ったら2枚目のパッドを剥がします。
 - 絵の通りにパッドを貼ります。
 - 皮膚にしっかりと押し付けて下さい。
- シヨックが必要… 体から離れてください。
 - 点滅しているオレンジのボタンを押して下さい。
 - 点滅しているオレンジのボタンを押して下さい。
- シヨックが完了しました。
 - 119番に電話して、救急車を呼んだことを確認して下さい。
 - 体に触れても大丈夫です。
 - ただちに胸骨圧迫と人工呼吸を開始して下さい。
 - 心肺蘇生法の手順が知りたければ、点滅する青いボタンを押します。

電気シヨック

胸の真ん中に手の平の付け根を当て、その手の上にもう片方の手を重ねます。
 胸をしっかりと5 cmくらい押し付けてください。
 リズムに合わせて胸骨圧迫をして下さい。
 (1分間100回のリズム音…ドン・ドン・ドン)
 鼻をつまみ、顔を後ろに傾けて、人工呼吸をゆっくりと2回行います。
 息を吹き込んで下さい。息を吹き込んで下さい。
 胸骨圧迫を続けて下さい。(2分間5サイクル繰り返す)